

# 議会 だより

鳴門市  
NARUTO CITY

発行／鳴門市議会  
編集／議会広報委員会  
発刊／2018年(平成30年)12月1日



<https://www.city.naruto.tokushima.jp/gikai/>

## 目次

平成30年第3回定例会の主な審査状況	②
平成30年第3回定例会の提出議案と議決結果	③
人事案件	③
委員会審査から	④
一般質問	⑤～⑪
平成30年第4回定例会の開催日程	⑪
議会広報番組	⑪
平成29年度決算審査	⑫～⑮
議会活動、市民の広場	⑯

【10月21日撮影 鳴門のまつり】



## 平成30年 第3回定例会の主な審査状況

### 9月12日(水) 第3回定例会開会 予算決算委員会

- ・市長より市政についての所信が表明され、平成30年度補正予算議案など議案8件、報告2件が提出されました。
- ・補正予算に関する議案5件を予算決算委員会に付託しました。
- ・本会議散会后、予算決算委員会を開催し、付託された議案5件の説明を受けました。



### 9月18日(火) 一般質問

- ・5会派による代表質問を行いました。

### 9月19日(水) 一般質問

- ・議員4名による個人質問を行いました。

### 9月20日(木) 一般質問 予算決算委員会

- ・議員2名による個人質問を行いました。
- ・議案3件をそれぞれ所管の常任委員会に付託しました。
- ・市長より追加議案が1件提出され、予算決算委員会に付託しました。
- ・本会議終了後、予算決算委員会を開催し、付託された議案1件の説明を受けました。

### 9月21日(金) 予算決算委員会第1分科会

- ・企画総務部、消防本部、教育委員会の補正予算議案について審査しました。



### 9月25日(火) 生活福祉委員会 予算決算委員会第2分科会

- ・付託された議案2件について審査の結果、いずれも可決すべきと決しました。
- ・市民環境部および健康福祉部の補正予算議案について審査しました。



### 9月26日(水) 産業建設委員会 予算決算委員会第3分科会

- ・付託された議案1件について審査の結果、可決すべきと決しました。
- ・報告2件について担当課より報告を受けました。
- ・経済建設部、企業局および農業委員会に関する補正予算議案について審査しました。



### 10月1日(月) 予算決算委員会

- ・付託された議案6件について各分科会主査の報告を受けた後、採決を行った結果、補正予算議案6件はいずれも可決すべきと決しました。

### 10月3日(水) 第3回定例会閉会

- ・第3回定例会に提出されたすべての議案について各常任委員長の報告を受けた後、採決を行った結果、補正予算議案6件、その他の議案3件についてはいずれも可決しました。
- ・市長より人事案件3件が提出され、いずれも同意しました。
- ・市長より平成29年度決算議案・決算関連議案14件および報告2件が提出され、議案については予算決算委員会に付託し、閉会中の継続審査としました。
- ・選挙管理委員および同補充員の選挙を行い、それぞれ4名を選出しました。

## 《 平成30年 第3回定例会の提出議案と議決結果 》

議案番号	案 件	議決結果	所管の 委員会
議案第58号	平成30年度鳴門市一般会計補正予算（第2号）	原案可決	予算決算
議案第59号	平成30年度鳴門市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）		
議案第60号	平成30年度鳴門市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		
議案第61号	平成30年度鳴門市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）		
議案第62号	平成30年度鳴門市水道事業会計補正予算（第1号）		
議案第66号	平成30年度鳴門市モーターボート競走事業会計補正予算（第1号）		
議案第63号	鳴門市印鑑条例及び鳴門市手数料徴収条例の一部改正について		
議案第64号	鳴門市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について		
議案第65号	鳴門市水道事業給水条例の一部改正について	原案可決	産業建設
報告第8号	鳴門市観光コンベンション株式会社の経営状況について	報 告	産業建設  予算決算
報告第9号	専決処分について（損害賠償の額の決定）		
報告第10号	平成29年度決算に基づく鳴門市健全化判断比率について		
報告第11号	平成29年度決算に基づく鳴門市資金不足比率について		
同意第4号	教育委員会委員の任命について	同 意	
同意第5号	公平委員会委員の選任について	同 意	
諮問第2号	人権擁護委員の推薦について	同 意	
選 第1号	選挙管理委員の選挙について	選 挙	
選 第2号	選挙管理委員補充員の選挙について		

### 人 事 案 件

#### ●教育委員会委員

はまかわ ゆういち  
**濱川 裕一**氏（里浦町）

#### ●公平委員会委員

おおくま つとむ  
**大熊 勤**氏（撫養町）

#### ●人権擁護委員

かけはし みちよ  
**梯 美千代**氏（大麻町）

#### ●選挙管理委員

よこがわ としひこ  
**横川 俊彦**氏（撫養町）

のぶもと よしり  
**延本 義則**氏（里浦町）

さわだ じろう  
**澤田 二郎**氏（鳴門町）

もりきた ゆり  
**森北 由里**氏（大麻町）

#### ●選挙管理委員補充員

ひらおか しゅんじ  
**平岡 俊司**氏（撫養町）

さかきもと しゅんぞう  
**榊本 春造**氏（北灘町）

こいけ みつひろ  
**小池 充博**氏（瀬戸町）

たてもと よしひさ  
**建本 嘉久**氏（大津町）

# ● ● ● ● 委員会審査から ● ● ● ●

総務文教委員会

平成30年第3回定例会において、総務文教委員会への付託議案はありませんでした。

生活福祉委員会

## ● 議案第63号 鳴門市印鑑条例及び鳴門市手数料徴収条例の一部改正について

〔説明〕 マイナンバーカードを利用し、コンビニエンスストアなどに設置している多機能端末機による住民票の写しなどの交付を開始することに伴い、関係条例について所要の改正を行うもの。

〔質疑〕 多機能端末機を利用する場合の安全性は確保されているのか。

〔回答〕 個人情報に関する記録が残らないように多機能端末機から情報が消去される仕様になっている。また、マイナンバーカードや住民票の写しなどを取り忘れた場合には利用者が解除しない限り多機能端末機から警告音が鳴り続ける仕様にもなっている。

産業建設委員会

## ● 議案第65号 鳴門市水道事業給水条例の一部改正について

〔説明〕 現行の水道料金では財源不足が生じる見込みとなったことから、水道料金の増額改定を行うもの。

〔質疑〕 今後、新しい浄水場の建設資金などが必要となることから、今回の料金改定後に、新たな財源確保のためのさらなる増額改定を行う可能性はないのか。

〔回答〕 今回の料金改定は、料金算定期間である平成31年度から平成35年度の間に必要な費用を賄うものであるため、それ以降の料金については、新たに料金算定期間を設けて検討することとなる。

予算決算委員会

## ● 議案第58号 平成30年度鳴門市一般会計補正予算（第2号）

〔説明〕 補正予算の規模は7億3,241万1千円で、スーパー改革プラン2020の財政収支見通しや財政健全化の推進に留意しつつ、「防災対策の推進」「出産・子育て支援」など、緊急かつ必要性の高いものを厳選し予算編成を行った。

〔質疑〕 交流拠点施設とJ A 大津松茂が整備予定の産直施設との連携に関してどのような施設を目指すのか。

〔回答〕 双方の強みを活かしながら一体的に機能が発揮できるような施設を目指したい。

〔意見〕 交流拠点施設と産直施設とが十分に連携をとりながら相乗効果が発揮できるよう取り組んでいただきたい。

〔質疑〕 スポーツ大会・スポーツ合宿誘致事業の内容は。

〔回答〕 誘致用パンフレットを作成し、主に関西圏の旅行代理店や大学などを訪問するもの。

〔意見〕 鳴門市としてもスポーツ合宿の誘致などを推進し、スポーツ振興に力を入れてほしい。

〔要望〕 道路照明灯等LED化資料作成業務について、LED化された道路照明灯は設置角度によって眩しく感じたり、蛍光灯と比較して明るさの範囲が異なるなどの性質もあることから、道路照明灯の設置間隔や整備方法などに配慮した計画を立ててほしい。

〔回答〕 今後、台帳の整備を行った上で、道路照明灯の設置角度などについて十分精査していく。



スポーツのまち鳴門としてスポーツ合宿を誘致して交流人口を増やしていきたいね。

# 一般質問

## 代表質問

### ① 圃山 俊作(会派 潮)

#### 1. 市長の政治姿勢について

(1) 公共施設における危機管理対策について

#### 2. 文化事業の推進について

(1) 「板東俘虜収容所」関連事業の推進について



### ④ 宅川 靖次(会派 平成なると)

#### 1. 市長の政治姿勢について

(1) 地域活性化に向けた取り組みについて

#### 2. 福祉行政について

(1) 市民の健康づくりについて

#### 3. 防災行政について

(1) 豪雨災害について

### ② 三津 良裕(会派 創心クラブ)

#### 1. 市長の政治姿勢について

(1) 鳴門市公共施設等総合管理計画について

(2) 新庁舎の建設について

#### 2. 危機管理対策について

(1) 風水害や土砂災害への対策について

(2) 災害時の避難勧告と避難場所について

(3) 身の回りの危険箇所について

#### 3. 観光行政について

(1) 国際定期便の就航について

(2) 鳴門市への交通アクセスについて

### ⑤ 宮崎 明(会派 青藍)

#### 1. 危機管理行政について

(1) 危機管理対策について

(2) 新市庁舎の建設場所について

(3) 大規模災害時における業務継続計画について

#### 2. 都市計画について

(1) 都市計画マスタープランとコンパクトシティについて

### ③ 松浦 富子(会派 公明党)

#### 1. 市長の政治姿勢について

(1) 防災・減災対策について

(2) 認知症対策について

#### 2. 教育行政について

(1) 学校給食の無償化について



### 《傍聴にお越しく下さい》

#### ・本会議・・・議場

(受付：東側階段より3階議場入口)

#### ・委員会・・・委員会室

(受付：中央階段またはエレベーターで3階議会事務局)

当日、傍聴券をお渡しますので、受付にて氏名、住所、年齢をご記入ください。職員がご案内いたします。

【答】平成16年度および平成21年度に実施した耐震診断で耐震性を有している

【問】本市の新浄水場については、現在北島町との共同で基本計画を策定中と思うが、これまでどのように進めてきて、基本的にどのような方向性で進めていくのか。

【答】公共施設は市民が必要とする行政サービスの提供する拠点であり、市民の財産です。市民が利用する公共施設の適切な維持管理を行い、安全性を確保することは、市としての責務であると考えています。公共施設等総合管理計画の実施方針では、公共施設の点検診断を適切に実施し、危険性が高いと認められる施設については、その存続を検討した上で、存続する場合は速やかに修繕改修することとしています。今後も市民が安全・安心に利用できるよう、公共施設の維持管理を適切に実施したいと考えています。

【問】公共施設における危機管理対策について、どのような方針なのか。



会派 潮  
はたけやま しゅんさく  
圃山 俊作

【答】現在ユネスコ本部において世界の記憶登録制度の改革が進められているところであり、申請書の受付時期が明確に示されていない状況です。本市としては、板東俘虜収容所関連資料の価値を幅広く伝え、今後の周知啓発を進めたいと考えています。

【問】本市の誇るべき板東俘虜収容所関連資料のユネスコ世界の記憶への登録について、どのような展望になっているのか。



浄水場カード  
鳴門市水道会館にて無料配布

ないと判明し、北島町の浄水場も老朽化など同様の問題があったことから、鳴門市と北島町で共同化に向けた検討を進めてきました。鳴門市・北島町共同浄水場基本計画の策定を進めるにあたり、配置計画や事業費、発注方法などについて検討を加え、年度内の計画策定に向けて取り組みとともに、北島町との建設や運営の費用負担割合などを協議して行く予定です。

\*一般質問に関する記事は、紙面の都合上、要約して掲載しています\*



会派 創心クラブ  
みつ よしひろ  
三津 良裕

**問** 地域住民が自主管理している集会所の維持管理費用の負担について。

**答** 今年度、収支状況などの調査を行います。

**問** 新庁舎建設の4つの候補地、①現在の敷地、②文化会館駐車場敷地、③旧衛生センター敷地、④うずしおふれあい公園敷地がある。この他に数多くの提案、要望が出ている。基本計画にどのように取り入れるのか。

**答** 基本計画にできるだけ反映してまいりたいと考えています。

**問** 危機管理対策として、ため池の決壊、土砂崩れ、高潮・河川の氾濫、河川に係留されている船が堤防を乗り越えてくる危険性、市街地の洪水、液状化など、危険箇所の把握と対策は。

**答** 東部、南部地域は液状化危険度が高く、液状化が懸念されます。県と連携したり、それぞれの管理部署が異なる施設などについても情報交換し、災害防止に向けた適正管理に努めてまいります。

**問** 身の回りの危険箇所として、ブロック塀や公園などの高い木、街路樹の倒壊、老朽化した空き家の倒壊や瓦の飛散など、実態の把握と対策は。

**答** 私有財産の民間のブロック塀は所有者の管理が原則です。塀の撤去や

改善工事の費用の一部負担の制度を新設することとしています。

**問** 災害時の避難勧告の周知と避難場所の収容人数は十分か。

**答** 防災行政無線、メール配信サービス、広報車などで周知を行っています。避難可能人数に達した施設があれば、別の施設を開設し対応しています。



避難を促す防災行政無線

**問** 空路、海路の国際便の就航について。

**答** 通年の国際定期便やクルーズ船の誘致につながるよう、引き続き訪日外国人旅行者の誘客に努めます。

**問** インバウンドへの取り組みについて。

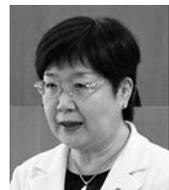
**答** 瀬戸内四都市広域観光推進協議会など関係機関と連携し、施策を実施しています。

**問** 徳島空港から鳴門市への路線バスの交通アクセスが不便であるが。

**答** イーストとくしま観光推進機構など関係機関と連携して利便性向上に努めます。

**問** JR鳴門駅から鳴門公園へ、高速鳴門から鳴門市内への接続が不便であるが。

**答** 利便性向上に努め、観光振興を図ります。



会派 公明党  
まつうら とみこ  
松浦 富子

**問** 大地震など大災害に襲われた時、多くの被災者が駆け込む避難所などの開設・運営・解錠の方法は。また、乳児用液体ミルクの備蓄は。

**答** 避難所運営は自主防災会、自治会、町内会などが中心的役割を担っています。避難所などの鍵は市役所本庁舎で管理し、避難所などに指定されている小中学校には、震度5弱以上の揺れで自動的に解錠される鍵ボックスを設置しています。地元の自主防災会の方々にも施設の解錠をさせていただけるようになっていきます。乳児用液体ミルクについては、備蓄品として適しているかなど、十分考慮した上で判断したいと考えています。



鍵ボックス

**問** 認知症患者数と認知症対策の取り組みは。また、若年性認知症対策の今後の取り組みは。

**答** 本市の要介護認定者のうち、認知症と診断された人は、平成29年度で2203人で、第7期鳴門市高齢者保健福祉計画および介護保険事業計画において、2025年には2500人になると推計しています。高齢者等徘徊模擬訓練を実施しています。また、鳴門市認知症高齢者等SOSネットワーク会議を設置し、行方不明者を捜索するための情報共有システムの整備を進めています。若年性認知症対策として、今後はこれまでの認知症対策に加え、住み慣れた地域で安心して暮らすことができよう、関係機関と連携を図りながら必要なサービスを提供できるように努めてまいります。

**問** 学校給食の無償化について、本市の考えは。

**答** 市単独での多額の財源が必要となり難しいものと考えていますが、可能な限り、保護者負担の軽減に努める必要があり、過度の負担とならないよう努めたいと考えています。

**要** 無償化の実施にあたっては、財源の確保をはじめ、解決すべき問題も多いが段階的な実施なども含め、今後、前向きに考えていただきたい。



会派 平成なると  
たくかわ やすじ  
宅川 靖次

**問**前回の反省などを踏まえた、なると島田島ハーフマラソンの取り組みについて。

**答**第1回目の反省点や問題点を大会運営に活かし、各関係機関や動員スタッフ、ボランティアとの連絡調整など、しっかりと準備を進め、安全・安心な大会となることはもちろん、ランナーに愛され、来年も走りたいと思ってもらえる人気の大会となるよう取り組んでまいります。

**問**地域における祭りなどの伝統行事を継承していくため、どのような支援を行っているのか。

**答**鳴門のまつりを通じて地域の祭りを人々にアピールすることにより、祭りへの関心を高めてもらうとともに、コミュニティ助成事業の周知に努め、地域におけ



神輿を担いで盛り上がる「鳴門のまつり」

る祭りへの支援を行っていききたいと考えています。

**問**食生活改善推進員の取り組みと支援などについて。

**答**鳴門市食生活改善推進協議会には、現在29人の方が登録されており、「私たちの健康は私たちの手で」「みんなで健康な鳴門市をつくらう」をスローガンにさまざまな活動に取り組みられています。さらに活動が活発になるよう、今後も食生活改善推進員の皆様とともに考え、ともに歩む姿勢を大切にしながら継続的な活動支援を行ってまいります。

**問**豪雨災害を中心とした災害啓発について。

**答**避難場所については、「広報なると」に毎年掲載しており、市公式ウェブサイトにおいては、避難所の表示、災害対策本部設置時には開設中の避難場所、避難者数の情報など、状況の変化に応じて災害情報を発信しています。

今後とも市民の皆様への防災意識の向上のため、さまざまな広報や訓練を行いますので、市民の皆様には積極的な参加をお願いします。



会派 青藍  
みやざき あきら  
宮崎 明

**問**新市庁舎建設候補地として現庁舎敷地、文化会館駐車場、うずしおふれあい公園、旧衛生センター敷地を軸に検討中であるが、旧衛生センター敷地以外は津波浸水区域であり、かつ、液状化の危険度が極めて高いエリアである。市民アンケートや市民会議の結果を見ると新庁舎は、災害時に市民の救援を確実に行える防災拠点であることが重要視されている。新庁舎建設場所について市長の見解は。



津波浸水想定区域内に位置する本庁舎と消防庁舎

**答**防災上の観点は大変重要です。今後、新庁舎建設基本計画検討委員会の意見を踏まえながら最終的に決定したいと考えています。

**問**現消防本部庁舎は、津波襲来時でも消防業務を遂行できるのか。未耐震の大麻分署は代替施設として使用できるのか。

**答**津波襲来が予想される場合には旧衛生センター敷地に消防車両などを移動して警防本部を設置し、震災対応にあたります。耐震性に不安のある大麻分署は、消防本部や警防本部として使用できるよう整備する必要があります。

**問**大災害発生時における役所業務継続計画の策定状況と市民への公表について伺いたい。

**答**平成28年2月に策定しています。公表はしていないが他団体の状況を参考にして検討します。

**要望**公表は、大災害が発生し、役所機能が低下した状況下でも最低限の業務は継続しますという市民に対する安心メッセージである。躊躇することなく公表することを強く要望する。

**問**本市都市計画の基本方針を定めた都市計画マスタープランの見直しについて。

**答**今はその状況にまでは至っていないと認識しています。

**要望**都市計画を大局的見地で見直し、具体化していくため、必要な既存施設の集約・整理後のあり方を含む個別施設計画や立地適正化計画の早期策定を要望する。

# 個人質問

## ① 潮崎 憲司

### 1. スポーツ振興について

- (1) スポーツ振興施策について
- (2) スポーツ大会・スポーツ合宿誘致事業について

### 2. 教育行政について

- (1) 学力向上策について
- (2) 中学校の運動部活動について

## ④ 長濱 賢一

### 1. 鳴門の学校づくりについて

- (1) 学校再編の経緯と今後について
- (2) 統廃合後の学校施設の現状について

### 2. ボートレース鳴門プレイパークの整備について

- (1) 現在整備中の事業内容について
- (2) ボートレース事業との関係性、整備後の運用方法、管理体制などについて

### 3. 新庁舎建設について

- (1) 鳴門市新庁舎建設基本計画の進捗状況について
- (2) 都市計画マスタープランや中心市街地活性化事業、公共施設等総合管理計画などの上位計画との位置づけについて
- (3) 増田建築について

## ② 平塚 保二

### 1. 働き方改革について

- (1) 鳴門市の現状について
- (2) 新制度の導入について

### 2. モーターボート競走事業について

- (1) ボートレース鳴門の現状について
- (2) 運営のあり方について
- (3) 収益金の使途について

## ⑤ 山根 巖

### 1. 教育行政について

- (1) 幼小中一貫教育について
- (2) 通学路の安全対策について

### 2. 環境行政について

- (1) 鳴門市クリーンセンターについて



## ③ 上田 公司

### 1. 水道事業について

- (1) 水道事業ビジョンについて

### 2. 下水道事業について

- (1) 経営戦略について



## ⑥ 高麗 裕之

### 1. 防災行政について

- (1) 本年度の災害状況について
- (2) 防災情報の発信について
- (3) 災害に負けないまちづくりについて

### 2. 指定ごみ袋無償交付制度について

- (1) 無償交付の該当者について



**問** ICT教育の推進については、  
現在、小学校3年生以上の学年と

スポーツを通じた地域活性化と市民の健康づくりに向けた取り組みを積極的に進めてまいります。



NARUTOスポーツパス

**答** スポーツパス事業については、本市を訪れた方に観光で周遊や滞在を行ってもらうことで地域経済の活性化を目的としています。これまでに野球、サッカー、卓球などの大会でパスポートを配布し、鳴門公園内の観光施設からはスポーツ団体の利用があったと聞いています。他の事業については、スポーツサイトを開設し、スポーツ大会や各団体の情報、鳴門が輩出した有名選手のコラム掲載をしています。今後も、

**問** 4月から新設されたスポーツ課のスポーツパス事業の実績は。また、それ以外はどのような事業を行っているのか。



しおざき けんじ  
**潮崎 憲司**  
(有志会)

**問** 本市の中学部活動のあり方については。

**答** 平成30年5月に鳴門市立中学校にかかる運動部活動の方針を策定しました。休養日を週あたり2日以上設定し、活動時間は平日2時間程度、休業日3時間程度とし、生徒の健全な育成と教員の負担軽減を図ることとしています。また、教員の勤務負担軽減などを目的として、部活動顧問の教員に変わり、学校外での活動や引率、技術指導などを行うことができる、部活動指導員を1名配置しました。文部科学省は部活動指導員の配置を拡充する方針であり、本市も人材の確保や教育活動としての部活動に対する各学校の教員や保護者の意見も踏まえ、部活動指導員の活用について検討してまいりたいと考えています。

中学校全学年の通常学級に電子黒板、全ての特別支援学級にタブレットが整備されています。今後については、学習活動により積極的にICTを活用することが求められており、課題解決能力育成のためのプログラミング教育の推進とともに、学力向上のための継続的な環境整備に取り組んでまいりたいと考えています。



ひらつか やすじ  
平塚 保二

**問**国の働き方改革に基づき、新たな制度導入は考えているのか。

**答**今年6月に可決成立した働き方改革関連法は、労働者が多様な働き方を選択できる社会を実現するため、長時間労働の是正、雇用形態に関わらない公正な待遇確保を目的として、各種制度の新設、見直しを行うものです。この中には高度プロフェッショナル制度、勤務時間インターバル制度など、現時点で民間企業を中心に適用されるものがある一方で、長時間労働の上限設定など、官民間問わず全ての労働者に対する統一的なルールとして示されたものもあります。

本市では、現時点で働き方関連法に関連した新たな制度の導入を具体的に検討している訳ではないが、正規、非正規などのさまざまな立場で公務に携わる職員が、やりがいと使命感を持って職務を遂行できる職場環境を実現するため、当法案の趣旨に則った人事行政の運営にあたりたいと考えています。

**問**1日あたりの本場入場者数と発売形態別の売上額は。

**答**8月末現在の本場入場者数は1日平均800人余りで、前年度に比べ約100人の減少となっています。8月末現在の一般戦の1日平均売上については、本場1650万円、電話投票7100万円、他場3150万円で合計1億1900万円となっています。

**問**プレイパークの整備内容は。

**答**駐車場の一部を活用し、サイクリングコースの発着基地としてのサイクルステーション、プロスケーター監修によるスケートパーク、3×3のバスケットボールコート2面を整備することとしています。



UZU PARK  
(左：スケートパーク 右：バスケットボールコート)



うえだ こうじ  
上田 公司

**問**市民の水道料金の負担軽減について、年間約1億円もの赤字補填を一般会計に頼っている下水道事業でも、生活保護や高齢者などを対象に減免制度を設けており、三好市では75歳以上の世帯や障害者などを対象に基本料金の1割を軽減している。また、低所得者や高齢者などは口径13ミリに限られないことから、企業局として更なる軽減措置を検討してはどうか。

**答**今回の料金改定で、平均改定率20%のうち、生活保護や低所得者、高齢者世帯が多いと考えられる口径13ミリの基本料金について、12%に抑える負担軽減を図りました。

**問**水道料金値上げを抑えた場合の財源不足については、下水道事業同様、一般会計からの基準外繰入による補填も考えられ、また、ポートリースからの支援やふるさと納税の活用で賄える余地も十分あることから、基準外繰入を含め一般会計との協議について再検討してはどうか。

**答**基準外繰入は、地方公営企業の独立採算の原則から基本的に考えていません。

水道料金

基本料金 (税抜: 円)		
メーター口径 (mm)	旧料金	新料金
13	250	280
20	250	300
25	250	300
40	1,600	1,920
50	2,600	3,120
75	7,000	8,400
100	13,500	16,200
150	36,500	43,800

従量料金 (税抜: 円/m <sup>3</sup> )			
用途	使用水量	旧料金	新料金
一般用	第1段 10m <sup>3</sup> 以下	70	84
	第2段 10m <sup>3</sup> を超え20m <sup>3</sup> 以下	100	120
	第3段 20m <sup>3</sup> を超え30m <sup>3</sup> 以下	130	156
	第4段 30m <sup>3</sup> を超え50m <sup>3</sup> 以下	150	180
	第5段 50m <sup>3</sup> を超えるもの	160	192

**問**下水道事業が今後適用するとしている地方公営企業法は、独立採算が原則だが、毎年約1億円もの赤字補填を一般会計からの基準外繰入に頼っていることについて、今後どう取り扱うのか。

**答**地方公営企業法の適用後も、財源が不足した場合は、基準外繰入による補填する必要があります。

\*一般質問に関する記事は、紙面の都合上、要約して掲載しています\*



ながはま けんいち  
**長濱 賢一**  
(青藍)

**問** ボートレース鳴門プレイパーク整備について目的・予算・事業検証方法などは。

**答** ボートレース鳴門のイメージアップや賑わいづくりなどを目的に、サイクルステーション・スケートパーク・バスケットボールコートを整備します。予算は、約1億9千万円(一部は、別途振興会が負担)です。無料開放します。適宜アンケート調査などを行い事業検証していきます。



UZU PARK  
(サイクルステーション)

**要望** ボートレース鳴門プレイパーク整備では、さらなる効果を生むために、大会誘致などをできるような観客席の設置など、施設の充実を望む。また、運営は、スポーツ課に集約することを検討してほしい。また、企業局は、開設当初の課題を解決した今は、従前のように市の一部署とし、会計を簡素化・透明化して、市全体の経営をスリム化するよう提起する。

**問** 「鳴門市新庁舎建設基本計画」について、有識者会議・都市計画・増田建築などは。

**答** 有識者会議のメンバーは、8名で構成しています。建設場所や現庁舎の存廃、基本理念や導入機能について意見をいただいています。市民アンケートでは、市役所まで自家用車利用が8割、防災拠点重視、場所は、7割が現在地を希望、増田建築は、4割が関心を持っている、などの結果が出ました。都市計画の上位計画に即していると考えています。また、公共施設の総床面積を20%削減するため、市庁舎機能を集約することとしています。事業方式は、PFI方式なども検討しています。増田建築は、経済性・利便性・老朽化・防災などの観点から方針を決定します。

**要望** 新庁舎建設については、本市の予算規模の約5分の1もの事業であるため、経済的影響の考慮や集約後の公共施設適正立地化計画の策定を望む。また、市民が提案している鳴門駅西側でのPFI事業の検討や、鳴門市総合運動場隣接地の検討などを要望する。増田建築については、現庁舎を含め市内の増田建築全体の検証と今後の可能性についての検討を早急に着手することを要望する。



やまね いわお  
**山根 巖**  
(創心クラブ)

**問** 瀬戸中学校校区の幼小中一貫教育は、今年度から本格実施しているが、その活動内容や今後の取り組みは。また、一貫教育の成果については。

**答** 幼児・児童・生徒のさまざまな課題解決や学力向上などを目指し、幼小中一貫指導プランとして策定した「学びのプラン」を柱として、学力向上などを考える上で大切な生活規律と学習規律を徹底するため、幼稚園から中学卒業までを一貫した方針で指導することに取り組んでいます。

成果については、種々の教育評価手法を用いた評価を行うこととしており、めざす子ども像で示している、規律を守り礼儀正しく生活することや自ら学び確かな学力を身に付けることなどの実現に向けて取り組んでまいりたいと考えています。

**問** 新潟市西区で小学2年生の女兒が帰宅直前に殺害されるという痛ましい事件を受け、通学路の見守りに

おける死角と空白地域の解消については。

**答** 関係機関と連携し、地域などによる見守りの強化や防犯カメラの設置促進を含め、子ども達が安全で安心して通学できる環境の整備充実について取り組んでまいります。

**問** 鳴門市クリーンセンターは、稼働後10年が過ぎ、多くの課題を抱えたままでの操業となっている。特に、災害復旧を踏まえた搬入路の確保や、現在の搬入路における騒音や振動、そして悪臭が地元住民を悩ましているが。

**答** 臭気や騒音に関する対策は行っておりますが、臭気と騒音の測定調査および公表につきましては、今後検討してまいります。また、搬入路については、災害時の代替えルートの確保について引き続き検討してまいります。



クリーンセンター  
災害復旧の観点を踏まえた搬入路の整備を



高麗 裕之  
(有志会)

**問** 台風21号では、鳴門市の防災メールの到着が遅れたとのことだが、何の原因だったか。

**答** メールが遅延が発生し、利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、お詫び申し上げます。今後は人的なチェック体制の強化を図るとともに、より一層のサービス向上に努めてまいりたいと考えています。

**意見** 情報の伝達の遅れによって市民の生命や財産に被害が及ぶ可能性がある。正確な災害情報の提供を行うために、二度と起こらないように再発防止に努めていただきたい。

**問** 指定ごみ袋無償交付制度について、全ての市民税非課税世帯に交付してはどうか。また、高齢者や障がい者の方が市役所まで取りに行くのは困難ではないか。郵送などの方法を利用して、対象の市民全員に交付してはどうか。

**答** ごみの減量化が困難な世帯や経済的支援を必要とする世帯に対する負担軽減策として、無償交付制度を導

入しました。すべての市民税非課税世帯への交付については、多額の経費負担となることから他市町村の事例などを参考に、今後調査、検討してまいりたいと考えています。また、指定ごみ袋の郵送については、郵送料だけかなりの経費負担となるため、お問い合わせいただければ、代理人と連携を図るなど、申請、受取りをしやすい環境になるよう努めてまいりたいと考えています。



指定ごみ袋無料配布セット例

**要望** 高齢者や体が不自由な方、車をお持ちでない方などが、気軽に申請や受取りをしやすい環境に努めていただきたい。

## ■ 議会広報番組 ■

### 〈放送内容〉

- ①平成30年第3回定例会
  - ・一般質問
  - ・常任委員会・分科会の審査
  - ・採決結果
- ②平成29年度決算審査
  - ・決算審査の流れ
  - ・予算決算委員会・分科会の審査
- ③市議会からのお知らせ

### 〈放送日〉

12月1日(土)～12月15日(土) 〈期間中毎日〉

### 〈放送時間〉

デジタル111ch  
(8:00～/13:00～/23:00～)  
デジタル122ch  
(7:00～/12:00～/16:00～/  
18:00～/21:00～/22:00～)



[生放送・特別番組により放送されない場合があります]

## 平成30年 第4回定例会の開催日程

平成30年第4回定例会は、11月28日から12月21日までの24日間の予定です。

- 11月28日(水) **第4回定例会 開会**    
**予算決算委員会(全体説明)**   
 29日(木) 一般質問通告締切  
 12月4日(火) **一般質問(会派代表質問)**    
 5日(水) **一般質問(個人質問)**    
 6日(木) **一般質問(個人質問)**    
**予算決算委員会(質疑・採決)**   
 7日(金) **総務文教委員会**   
 10日(月) **生活福祉委員会**   
 11日(火) **産業建設委員会**   
 14日(金) **議会運営委員会・全員協議会**  
 議会運営委員会  
 17日(月) **本会議(採決)**    
 21日(金) **第4回定例会 閉会**

: インターネットでも継ぎ・録画配信  
: ケーブルテレビでも継ぎ・録画放送

# ■ 平成29年度の決算を審査・調査しました ■

7日間にわたり、予算決算委員会および分科会を開催し、平成29年度決算に関する14議案について審査・調査しました。

【委員会での審査の中で出た意見・要望やそれに対する答え、説明を抜粋しました。】

## 教育

■：質疑  
●：市の担当者からの答え・説明  
★：委員からの意見・要望

### 【教育】

■本市の幼小中一貫教育の状況は。

●平成27年度より瀬戸中学校区において幼小中一貫教育を推進している。また、平成29年度からは県の小中一貫教育推進事業の委託金として50万円を



いただき、魅力ある学校づくりに取り組んでいる。  
★瀬戸中学校区だけではなく、規模の大きい中学校区でも幼小中一貫教育を推進していただきたい。

\* \* \*

■幼稚園での一時預かり事業の現状は。

●市内11カ所の公立幼稚園で平日の一時預かり事業を実施し、このうち比較的規模の大きい5園については土曜日の一時預かり事業も実施している。

\* \* \*

■今後の幼稚園での一時預かり事業の方針は。

●土曜日の一時預かり事業については著しく利用者数が少ない幼稚園もあるため、利用状況を踏まえ、今後の一時預かり事業のあり方を検討していきたい。



### 【文化】

■文化財の案内表示板などは設置しているのか。

●鳴門板野古墳群については、各古墳の入り口付近に案内表示板を設置している。板東俘虜収容所跡については、国の史跡指定に向けて徳島県に対し、県道に案内表示板を設置できないか要望している。

## まちづくり

■：質疑  
●：市の担当者からの答え・説明  
★：委員からの意見・要望

### 【まちづくり】

■道路の補修について、予算を増額し、補修を行う地域を限定して重点的に進めていく方が効率的ではないか。

●優先度が高い通学路、避難路、避難所などの周辺道路を含めて道路舗装の修繕計画を策定していきたい。

\* \* \*

■ドイツ村公園整備事業の内容は。

●板東俘虜収容所跡地については、街灯のLED化をすすめている。ばんどうの鐘の歩道や第九の里のこども広場については、シルバー人材センターに除草作業などを依頼している。

★ドイツ村公園の周辺には公園の木の枝が市道に覆い被さっている箇所があるため、高木の剪定を行うなどの対応を早急に行ってほしい。

\* \* \*

■移住相談者数が急増している要因は。

●商工政策課を移住交流支援センターの窓口として県に登録したことが相談件数の増加につながった要因の一つであると考えている。平成30年度には固定資産税の納税通知書の封筒の中に空き家バンクについての案内文を同封して周知を図っている。

\* \* \*

■排水機場の管理体制はどうなっているのか。

●土木課が管理する排水機場は、樋門を含め市内で59箇所あり、現在、消防分団や自主防災会に管理を依頼しているが、個人の方が管理されている排水機場もあるため、後継者不足などの課題に対応できるよう、今後の管理方法について検討していきたい。

# 社会福祉

■：質疑  
●：市の担当者からの答え・説明  
★：委員からの意見・要望

## 【介護・保健】

■高額医療費共同事業拠出金と保険財政共同安定化事業拠出金について市が拠出した金額はそれぞれ約1億9,700万円、約19億1,500万円であるがこれに関する交付金はいくらであったのか。

●高額医療費交付金として約2億2,180万円、保険財政共同安定化事業交付金として約19億3,300万円が交付され、平成29年度実績では拠出金より交付金が多かった。

\* \* \*

■特定健診受診勧奨業務の契約内容は。

●対象者の自宅に日中以外、休日も含めて電話連絡を取り、受診勧奨を行った。

\* \* \*

■介護予防普及啓発事業の効果は。

●体力測定を行った結果、一定の体力維持がなされている結果が出たことなどから効果があると考えている。

\* \* \*

■がん検診の受診率が減少している要因は。

●国の制度改正により、胃がん検診が2年に一度でよいこととなったことや、鳴門市は医療機関が充実しており不安を感じた場合はすぐに受診される方が多いことなどが考えられる。

\* \* \*

■がん検診受診率が向上するように努める必要があるのでは。

●個別通知に力を入れるとともに、開催可能な小中学校で実施している医師によるがんに対する授業を全生徒が一度は受講できるよう検討したい。

\* \* \*

■高齢者無料バス優待事業について、バスが運行されていない地域に居住している高齢者への対応は。

●高齢者への公共交通サービスの提供をどうしていくのかは検討課題であるが、バス路線については基本的には変更はないものと考えている。



★タクシー代を補助するなどの方法を検討してもよいのではないか。

## 【福祉・健康】

■自殺予防を強化する施策は検討しているのか。

●自殺対策基本法の改正を受けて今年度末までに自殺対策計画を策定することとしており、支援者のネットワーク作り、人材の育成、市民への啓発、個別支援、SOSの出し方などを取り入れられるよう検討している。



\* \* \*

■鳴門市生活困窮者自立相談支援事業の実績は。

●平成29年度は183名の方が相談に来られて就労につながった方は11名で、生活保護につながった方は3名であった。

\* \* \*

■障害者相談員報償費について相談時間や件数に関係なく一律であるのか。

●一律である。現時点では、障害者相談員事業について見直す予定はない。

\* \* \*

■視覚障がい者生活訓練事業の内容および参加人数は。

●利用者は約10名。歩行訓練、社会参加研修、調理実習、フラワーアレンジメント研修などを実施した。



\* \* \*

■高等職業訓練促進給付費の内容は。

●ひとり親家庭の方が就職するための資格取得を支援する制度。平成29年度は13名が利用し、前年度より増えている。

★非常に大切な事業であるため、しっかりと取り組んでほしい。

\* \* \*

■生活保護費返還金の主な返還理由は。

●主な理由は、年金の支給開始によるもの、生命保険の解約に伴うもの、交通事故の補償金の入金によるものなどが挙げられる。

## 暮らしを守る

■：質疑  
●：市の担当者からの答え・説明  
★：委員からの意見・要望

### 【防 災】

- 木造住宅耐震化促進事業などの実績は。
- 簡易耐震リフォーム支援事業は12件、住宅の住み替え支援事業は5件、木造住宅耐震改修支援事業は9件、住宅安心リフォーム補助金は49件、老朽危険空き家除却費補助金は12件である。
- ★昨今、地震災害が頻繁に発生しており、耐震化に対する住民の関心も高くなっているため、事業のPRを行い事業の推進を図ってほしい。

### 【防 犯】

- 鳴門市消費生活センターへ寄せられる相談の内容で多いものは。
- 大手通販事業者や行政機関の担当職員になりすまし、メッセージを送信するなどの架空請求に関する相談が多い。
- ★自然災害に付け込んだ詐欺が起きており、啓発活動を十分に行ってほしい。



## 生活・衛生

■：質疑  
●：市の担当者からの答え・説明  
★：委員からの意見・要望

### 【生 活】

- 地域バス使用料について当初予算額と決算額に大きな差ができた要因は。
- 主に市内循環線の利用者数が平成28年度に比べて減少したことが要因である。
- ★運転免許証自主返納者の増加が予想されるため、地域バスなどの利便性向上策について検討してほしい。

\* \* \*

- 水道施設の耐震化事業について、管路更新の計画は。
- 送配水施設耐震化計画の中では、約60年で管路を更新するために、毎年約8キロメートルの更新を目指している。



\* \* \*

- 徳島県動物愛護管理適正化地域活性化推進補助金の実績は。
- 補助金交付額は73匹分で18万7,000円となっており、その倍の37万5,000円を犬および猫の避妊・去勢手術推進業務委託料として支出している。

### 【衛 生】

- 単独処理浄化槽や汲み取り式トイレを使用している市有施設はあるのか。
- 用途廃止を予定している公営住宅などもあることから、単独処理浄化槽や汲み取り式トイレを使用している市有施設は存在する。

- 溶融飛灰処理業務委託料について処理費用の内訳および契約方法は。
- 1トンあたりの処理費用は、運搬費1万円、処理費3万2,500円に消費税を加えた額となっている。契約方法については、鳴門市が出す溶融飛灰を処理できる業者が他にないことから随意契約となっている。
- ★溶融飛灰処理業務は2,600万円を越え、多大なる費用を要していることから、リサイクルにこだわるのではなく他の処分方法も検討してほしい。

\* \* \*

\* \* \*

- 指定ごみ袋販売収入約8,500万円に対して販売費用としていくら要しているのか。
- ごみ袋の製造費用が約3,100万円、販売手数料が約880万円で合計約4,000万円となっている。8,500万円との差額分の4,500万円程度をごみの減量対策事業などに使用している。



\* \* \*

- 指定ごみ袋は値段が高い。引き下げは検討しないのか。
- 全国では平均的であると考えているが、県内では最も高くなっている。今後、他団体の状況などを踏まえ検討したい。



## 観光・産業

■：質疑  
●：市の担当者からの答え・説明  
★：委員からの意見・要望

### 【観光】

■ASAサイクリングツーリズムの淡路島・鳴門間自転車輸送の利用台数は。

●平成29年度下半期は延べ88台。12月から2月あたりは利用者数が非常に少なく、3月から5月あたりの季候の良い時期は比較的多い傾向にある。

★サイクリングで本市を訪れる方を増やすため、参加者にSNSを使った情報発信を行ってもらえるような新たなイベントなどを企画してほしい。

\* \* \*

■大鳴門橋を自転車で通行できるようにすることで、より魅力あるサイクリングコースとなるのではないかと。

●ASAの3市で機運を高めながら、県などへの働きかけを行っていききたい。

### 【産業】

■事業拡大支援事業補助金や創業促進事業補助金を交付した後、各企業に対してのサポートはどのように行っていくのか。

●産業振興機構や信用保証協会などの専門家と相談しながらフォローを行っていく。

\* \* \*

■中心市街地にぎわい再生支援事業として100円商店街や納涼市、クリスマスマーケットを行っているが、今後は各団体が自立して事業を行っていただけるように協議をすすめてはどうか。

●中心市街地活性化に携わる事業者の方々からも今後に向けてさまざまな案をいただいております。今後、関連団体と協議しながら中心市街地のにぎわいが継続するよう協議していききたい。

## その他

■：質疑  
●：市の担当者からの答え・説明  
★：委員からの意見・要望

### 【税】

■太陽光発電設備を設置している土地の所有者が申告をしていない場合の対応は。

●自主申告にはなるが、家屋調査などを行う際に周辺の状況の把握に努め、未申告のものを発見した場合には、市から申告するよう促している。

\* \* \*

■ふるさと納税寄附金の寄附金額が増えた要因は。

●返礼品のラインナップを大幅に増加させたことやふるさと納税サイトの特集ページに鳴門市の返礼品を掲載したことが要因と考えている。



\* \* \*

■ふるさと納税の方針は。

●鳴門の良い物に触れていただく機会を増やししながら、ふるさと納税の趣旨に基づき、件数や寄附金額を増やしていききたい。

### 【ボートレース】

■ボートレース鳴門無料送迎バス運行業務について、売上形態の変化により、本場への来場者数が減少する中、淡路島などへの無料送迎バスの継続については今後検討すべきではないか。

●これまでバス発着地点の変更、便数の削減など経費の節減を図ってきた。他場の無料バスとの兼ね合いなども考慮すると、現状で最低ラインだと考えている。

## 「予算決算委員会での採決結果」

議案第67号 「平成29年度鳴門市一般会計歳入歳出決算の認定について」から

議案第80号 「平成29年度鳴門市モーターボート競走事業会計未処分利益剰余金の処分について」

までの14議案については、いずれも認定・原案のとおり可決すべきと決しました。

# 市民の広場



鳴門市議会では、市民の皆さんが議会をより身近に感じられるような議会だよりをめざして、日々取り組んでおります。

本紙をお読みになり感じたことや疑問点などがありましたら、議会事務局まで手紙・ファクス・Eメールなどでお寄せください。

- ① 議会だより紙面について（感想、ご要望など）
- ② 議会のしくみや専門用語についての疑問など

※内容についてお問い合わせさせていただくことがありますので、住所・氏名・年齢・性別・電話番号を明記してください。

… 市民の皆さんのご意見をお待ちしています …

※ 宛先 ※ 鳴門市議会事務局

〒772-8501 徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜170番地  
TEL(088)684-1234 FAX(088)684-0814  
E-mail gikai@city.naruto.i-tokushima.jp



議会に関するいろいろな情報を見ることができます。

本会議や  
委員会の  
映像

議決結果

会議録

鳴門市議会

検索

～ 編集を終えて ～

冬は一年中でもっとも星空がきれいに見える季節です。

最近、何気なく夜空を眺めてみると不思議な気持ちになりました。

毎日、当たり前のように夜になると輝いている星の中には、実は何百年、何千年も前の姿が現在の地球に届いているものがあります。中学校の理科の授業で習って誰もが知っていることなのですが、過去と現在が星によって繋がっていて、そこに吸い込まれそうな感覚になりました。

例えば、冬の夜空を代表するオリオン座の一等星ベテルギウスは約640年前の姿が見えているそうです。つまり室町時代にベテルギウスの発していた光が今頃になって届いているということです。

何かと忙しい現代ですが、一息ついて星を通じた時間旅行をするのもいいものだなあと感じました。



傍聴に  
来てね～

## 《議会広報委員会》

委員長：平塚 保二

副委員長：上田 公司

委員：東 正昇・潮崎 憲司・浜 盛幸  
佐藤 絹子・橋本 国勝・三津 良裕

## 議会活動（平成30年9月～11月）

### 9月

- 1日 市総合防災訓練
- 5日 議会運営委員会
- 10日 鳴門市・北島町浄水場共同化協議会
- 12日 第3回定例会開会／予算決算委員会  
全員協議会／議会運営委員会
- 16日 ウォータースペクタクル「ワールプール」2018
- 17日 市敬老の日のつどい
- 18日 一般質問
- 19日 一般質問／議会運営委員会
- 20日 一般質問／予算決算委員会
- 21日 予算決算委員会第1分科会
- 22日 モーニングレース開幕記念式典  
会津若松市訪問（～23日）
- 25日 生活福祉委員会  
予算決算第2分科会
- 26日 産業建設委員会  
予算決算第3分科会
- 28日 鳴門駅前観光案内所オープニングセレモニー  
徳島県市議会議長会定期総会（阿波市）
- 29日 ウズパークサイクルステーションオープン  
記念式典  
リューネブルク市メドケ市長特別名誉市民伝達式

### 10月

- 1日 予算決算委員会（採決）
- 2日 議会運営委員会／全員協議会  
議会運営委員会  
赤い羽根共同募金・街頭募金運動
- 3日 第3回定例会閉会／予算決算委員会  
全員協議会
- 4日 予算決算委員会（普通質疑）
- 5日 うずしお運動会
- 9日 予算決算委員会（普通質疑）
- 10日 市婦人連合会大運動会  
予算決算委員会第1分科会
- 11日 予算決算委員会第2分科会
- 12日 予算決算委員会第3分科会
- 17日 ドッジボールアジアカップ出場表敬訪問
- 18日 予算決算委員会（採決）  
渦潮高校女子ラグビー部表敬訪問  
浜名湖競艇企業団視察
- 19日 ウズパークテープカット
- 21日 鳴門のまつり・子どものまちフェスティバル
- 23日 議会広報委員会
- 24日 輪島市議会（石川）行政視察  
生活福祉委員会管内視察（鳴門市クリーンセンター）  
全国高速自動車道市議会協議会理事会（東京／～25日）
- 27日 市場まつり
- 29日 瀬戸内海地区議会競艇連絡協議会臨時総会  
第一中学校卓球部表敬訪問
- 30日 瀬戸内海地区議会競艇連絡協議会  
（BOAT RACE鳴門視察）
- 31日 鳴門中学校音楽部表敬訪問

### 11月

- 1日 北九州市議会（福岡県）行政視察
- 4日 障がい者スポーツ・レクリエーション大会  
市民劇場20周年記念パーティ
- 7日 議会広報委員会  
全員協議会／議会運営委員会
- 8日 遠軽町議会（北海道）行政視察  
瀬戸内海地区議会競艇連絡協議会管外視察（東京／～9日）
- 9日 ふじみ野市議会（埼玉県）行政視察
- 14日 議会広報委員会
- 15日 全国競艇主催地議会協議会臨時総会（東京）  
足利市議会（栃木県）行政視察
- 17日 のびのびげんきっこまつり  
ウズパークオープニングイベント
- 20日 優良従業員表彰式
- 21日 議会運営委員会
- 27日 全員協議会
- 28日 第4回定例会開会／予算決算委員会

※本紙はカラーユニバーサルデザインに配慮して作成しています。